別売部品

［希望小売価格は2005年9月現在・税込］

品名・品番・希望小売価格		
専用洗剤★（遠心力21）	ボトル用 N-S10B2 1,029円（税抜980円）	
	N-S8P2 714円（税抜680円）	
糸くずフィルター★ AXW22A-6BM0 525円（税抜500円）		
給水栓ジョイント	CB-J6 2,520円（税抜2,400円）	
	AXW12H-J6 1,890円（税抜1,800円）	
壁ピタ水栓 CB-L6 6,825円（税抜 6,500円）		

品名・品番・希望小売価格		
★延長用給水ホース	AXW1251-250（50cm用）1,365円（税抜1,300円） AXW1251-201（1m用）1,785円（税抜1,700円） AXW1251-202（2m用）2,100円（税抜2,000円） AXW1251-203（3m用）2,415円（税抜2,300円） AXW1251-205（5m用）3,623円（税抜3,450円）	
★延長用排水ホース	AXW2D-31（1m用）1,365円（税抜 1,300円） AXW2D-32（2m用）2,100円（税抜 2,000円）	
洗濯ネット AXW22I-8200 3,150円（税抜3,000円）		
洗濯槽クリーナー★（洗濯槽の洗浄剤） N-W1 2,100円（税抜2,000円）		
真下排水ユニット N-MH1 1,365円（税抜1,300円）		
糸くずボックス★ N-LB1 3,570円（税抜3,400円）		

別売部品は販売店でお買い求めいただけます。
★ 印は松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。
Pana Sense
http://www.sense.panasonic.co.jp/

愛情点検　長年ご使用の洗濯機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。（ホース、給水栓つぎて）
- 製品に触るとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品 番	NA-F50Z7
販 売 店 名	電話（　　）　－		

廃棄時にご注意願います！ 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に引き渡すことが求められています。

松下電器産業株式会社　ホームユーティリティ事業部
〒561-0823　大阪府豊中市神州町1番2号

ナショナルホームページ　http://national.jp/

W9901-6VK00
S0905-0

全自動電気洗濯機　取扱説明書

National

取扱説明書
全自動電気洗濯機（家庭用）

品番 **NA-F50Z7**

もくじ

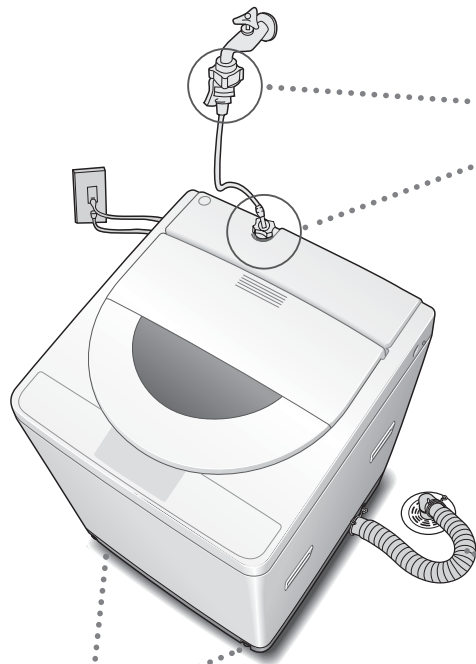
保証書別添付
据付説明付き

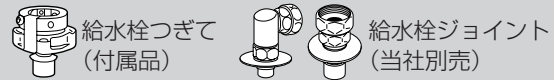
F50Z7

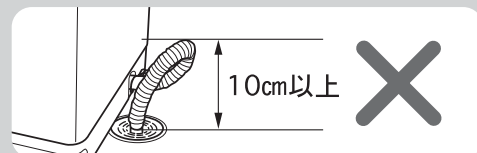
このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（3～5ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ご使用前に、据え付け状態を確認してください。

据え付け状態が悪い場合は、お買い上げの販売店または、
設置された業者にお問い合わせください。

水漏れの原因になります

- 当社製の給水栓つぎてまたは、給水栓ジョイントを取り付けていますか？（☞35ページ）
  - 給水栓つぎて（付属品）
  - 給水栓ジョイント（当社別売）
- 緩み、ぐらつき、傾きはありませんか？（☞35、38ページ）

排水異常の原因になります（ブザーが鳴る）

- 排水ホースが10cm以上持ち上げられていませんか？（☞37ページ）

異常振動の原因になります

- 水平に設置され、がたつきなどはありませんか？（☞37ページ）

据え付け状態を確認後、

- ●**電源プラグを差し込む**（アースも忘れずに）
- ●**水栓を開く**

お願い

運転終了後は、必ず水栓を閉じてください。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠**注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

⚠警告

取り扱い

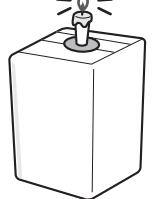
灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの引火性のあるものやそれらが付着した衣類などを絶対に入れたり近づけたりしない

禁止

爆発や火災の恐れがあります。

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気を近付けない

火気禁止

火災や変形の恐れがあります。

お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない

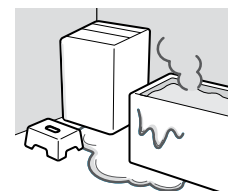
水ぬれ禁止

ショート・感電の原因となります。

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

水場使用禁止

感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

電源・コード

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグが破損した場合は、販売店に修理をご依頼ください。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

感電やけがをすることがあります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

●長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

アースを確実に取り付ける

アース線接続

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

●アース工事は、販売店または電気工事店にご相談ください。
(アースの工事費は、本製品の価格には含まれていません)

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・緩んだコンセントは使用しないでください。

ケガを防ぐために

絶対に分解したり修理・改造しない

分解禁止

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

● 修理は販売店へご相談ください。

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせないまた、洗濯機の近くに台などを置かない

禁止

洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたり、おぼれたりすることがあります。

脱水槽が完全に止まるまでは絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

接触禁止

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

⚠注意

ケガを防ぐために

運転中は洗濯機の下に手足などを入れない

接触禁止

回転部があり、けがをする恐れがあります。

●製品を台の上にのせると床面とのすき間が大きくなりますので、当社専用の全自動専用設置台（NSD-8別売）をお使いください。

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

禁止

変形・破損によりけがをする恐れがあります。

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない

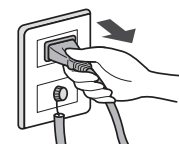
禁止

(例) 寝袋、おむつカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、自転車・バイク・自動車のカバー、スキーウェア、防水シートなど

脱水中に激しい振動や転倒によるけが、洗濯機・壁・床などの損壊、洗濯物の損傷、水漏れ被害などの恐れがあります。

電源・コード

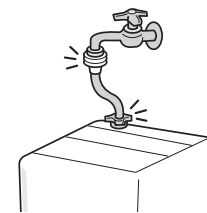
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火することがあります。

取り扱い

洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない

禁止

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

洗濯前は必ず水栓を開いてホースの接続を確認する

ネジが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

各部の名前

糸くずフィルター
給水弁
パルセーター
液体洗剤・漂白剤注入口
柔軟剤注入口
操作部
アース線
洗濯・脱水槽
外部排水ホース
調節脚
電源コード・プラグ
●電源コードは、使用時には束ねないでください。

カビクリーンタンクとは
斜め方向に配置した穴から脱水液の噴射で、黒カビの元となる石けんカスの付着をおさえます。
※使用条件・環境により黒カビの発生状況は異なります。

■付属品

操作部の見方

※表示ランプの点灯は「おまかせ」コースを表しています。

表示ランプの見方　● 消灯　● 点灯　☀ 点滅

洗剤量目安表示

- 水量に応じた洗剤量目安を表しています。
- の表示はコンパクトタイプの粉末合成洗剤（水30L当り約20g）のスプーン（すりきり1杯約37gのもの）を基準にしています。

水量表示

- 洗濯物の量に合わせて水量を自動的に設定します。（無段階水位）
  表示にない水量に設定されると、最も近い水量が点灯します。
- 水量「17L」は「32L」のランプを点滅させます。
- コースによっては選べない水量があります。

電源 切・入

- 洗濯が終了すると自動的に切れます。
- スタートせず放置していると10分後に切れます。
- 電源を切にすると「ピー」というブザー音がします。

スタート／一時停止

- スタートするときに。
- 止めるときに。

行程

- 個別洗濯に。
  ☞22ページ

コース

- 洗濯物や汚れに応じて選びます。

送風乾燥

- 必要に応じて乾燥時間を選びます。
  ☞18ページ

お願い
- 各ボタンの基準点（例：水量47L）をわかりやすくするため、ピピッというブザー音に変えています。
- スタート後の内容変更は、洗い中までは「一時停止」を押すと切り換えできます。
- コースの変更および洗い以降の内容変更は「電源」を入れ直してください。

普段の衣類を洗う

1 洗濯物を入れ、電源 入 を押す

2 を押す

水なしで約5秒間パルセーターが動き、布量をはかります。(布量検知)

■布量検知を行うコース
- おまかせ
- 念入りすすぎ
- ナイト

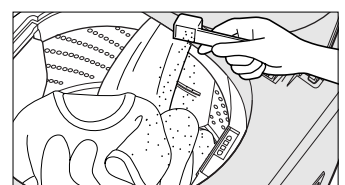
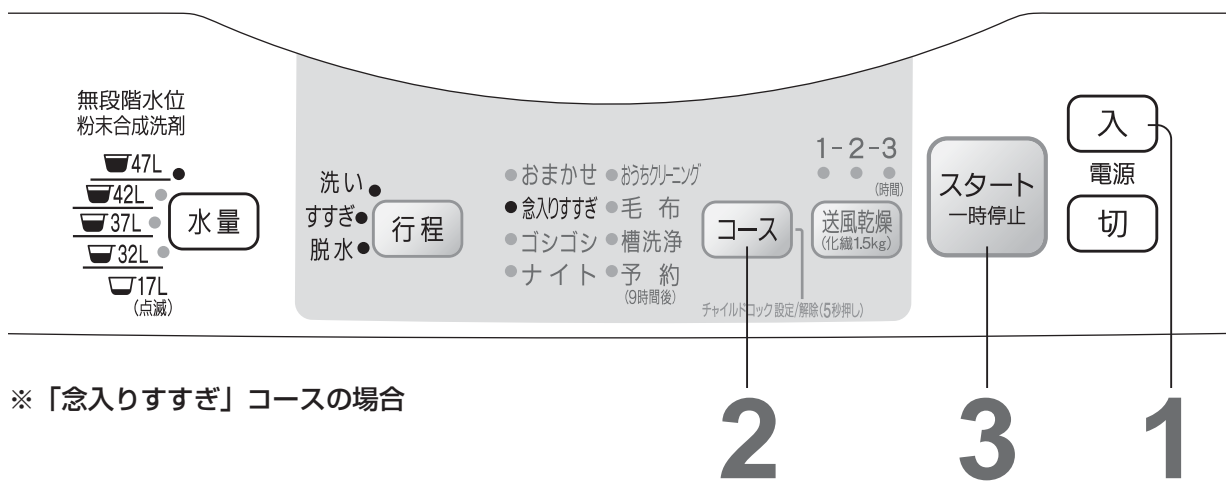
布量に応じた水量(洗剤量目安)を自動的に表示

●「17L」は水量ボタンで「32L」のランプを点滅させます。

■次の場合は水量を切り換えてください。
- ● 洗濯・脱水槽内に水が入っているとき。
※水なし運転をせずに水量が「47L」を表示することがあります。
- ●ぬれた洗濯物を入れたとき。
- ● 軽い衣類や水を含みにくい衣類(化繊・混紡…等)のとき。
※水量が多くなったり、少なくなることがあります。

3 水量に応じた洗剤を入れ、ふたを閉める

●洗剤をよく溶かすために、給水の水が流れる所に入れます。

● **柔軟剤・漂白剤の投入については**
(☞25、26ページ)

ブザーが鳴ったら **運転終了**

※「念入りすすぎ」コースの場合

念入りすすぎコース

- 「ためすすぎ」と「注水すすぎ」で念入りにすすぎます。
- 水なしで洗濯物を動かし、水量を表示します。
  「17L」は手動で選んでください。

ゴシゴシコース

洗濯量：1.2kg以下

- 水量は「32L」を表示します。切り換えはできません。

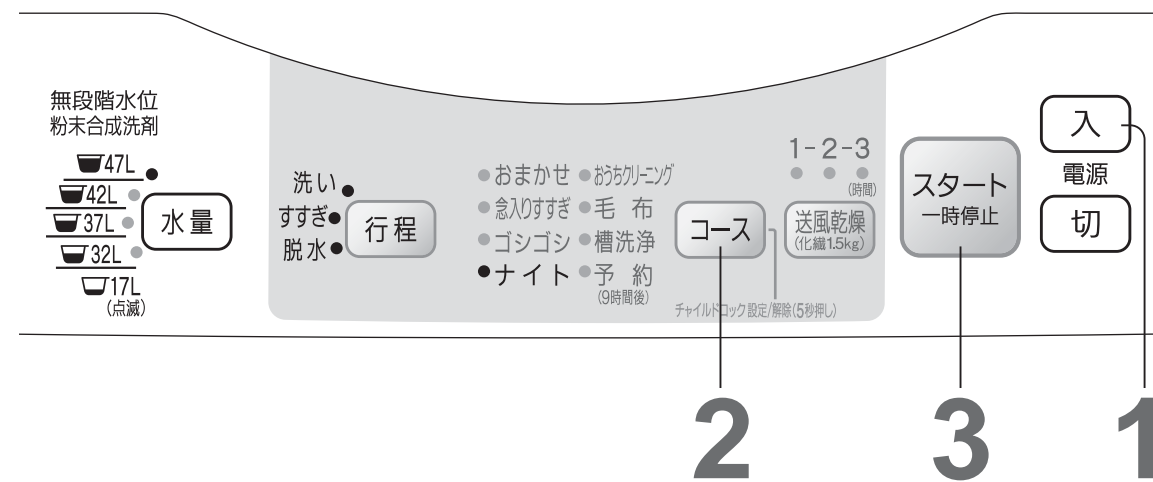
- 柔軟剤・漂白剤の投入については
  (☞25、26ページ)

1 洗濯物を入れ
電源［入］を押す

2 ［コース］を選ぶ

3 ［スタート 一時停止］を押す

4 水量に応じた
洗剤を入れ、ふたを閉める

静かに洗いたいときに　ナイト コース

おまかせコースより回転数をおさえて脱水するので、より静かに洗濯できます。

1 洗濯物を入れ
電源［入］を押す

2 ［コース］で「ナイト」を選ぶ

3 ［スタート 一時停止］を押す

- 水なしで洗濯物を動かし、水量を表示します。
  「17L」は手動で選んでください。

- 柔軟剤・漂白剤の投入については
  (☞25、26ページ)

4 水量に応じた
洗剤を入れ、ふたを閉める

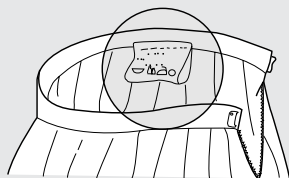
- 「終了ブザーを消すときは」
  (☞27ページ)

おしゃれ着やデリケートな衣類を洗う(準備編)

※デリケートな衣類を洗うため、このページを必ずお読みください。

衣類の確認

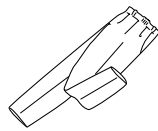
■取り扱い絵表示・組成表示の確認

●絵表示・組成表示のないもの、素材が不明なものは洗わないでください。

水につけてもこするなどの力を与えなければ大丈夫なもの

衣類の取り扱い絵表示が（水洗い不可・ドライ）（手洗イ30・ドライ）のおしゃれ着やデリケートな衣類

● セーターやサマーセーター

●ブラウス

● スラックスなど

●傷みが気になる衣類は、市販の洗濯ネットに入れてください。

水につけるだけで不具合があるもの

衣類の取り扱い絵表示ないもの
取り扱い絵表示に（水洗い不可・ドライ）表示があっても、右記の衣類の場合

● 縮み・表面変化するもの
毛皮、皮革製品
レーヨン・キュプラ及びその混紡品、絹及びその混紡品
和服、和装小物
ウールや綿などの中で強撚糸使いの生地
ジョーゼット・クレープ、ちりめん
シワ・エンボス加工（凹凸模様）をしたもの

● 型くずれするもの
ブレザー・ジャケット・ワンピース
コート・ネクタイ・アンサンブル

● 色落ちしやすいもの

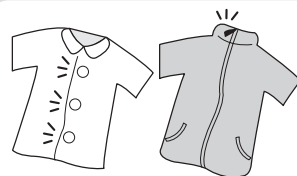
● 毛だおれを起こすもの
ベルベット・別珍

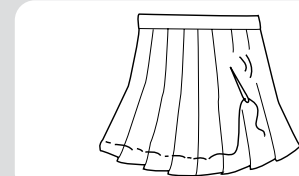
「おうちクリーニング」コースとは？

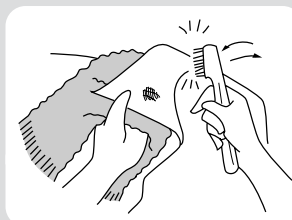
●今まで水洗いできなかった（水洗い不可・ドライ）絵表示のおしゃれ着や、（手洗イ30・ドライ）絵表示の衣類、水着などの衣類も、やさしく洗い上げます。

「おうちクリーニング」は水洗いですので、汗などの水溶性汚れに適しています。溶剤を用いて機械力を加える「ドライクリーニング」とは異なります。えり、そでなどの脂汚れやほこり、泥汚れは落ちにくいため、前処理をしてください。

前処理について

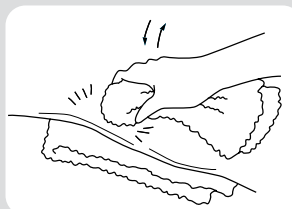
■衣類の前準備

●ボタンやファスナーは、閉めてください。

●濃色のボタンには、色落ちを防止するため、調理用ラップでしっかりカバーをしてください。

●毛素材等で、プリーツ加工してあるものは、開かないよう、糸で留めておいてください。

■えり、そで等のがんこな汚れは

部分汚れの前処理は、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水で濡らし、専用洗剤か液体中性洗剤（衣料用）をつけ、毛のやわらかいブラシで軽くたたきます。
（こすらないでください）
部分洗い用洗剤を使う場合も、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください

●パーマ液等化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光等で黄変・変色したものは落ちないことがあります。

●シミは、放置すると落ちにくくなりますので、できるだけ早く処理しましょう。

■色落ちの確認方法

衣類の目立たない所を選んで下に白いタオルを敷き、上から専用洗剤か液体中性洗剤（衣料用）の原液を含ませた別の白いタオルで、10回ほどたたきます。タオルに色移りしたら、洗わないでください。

●赤色紺色等の濃色は特に気をつけてご確認ください。

●黄色等の薄い色は色落ちが分かりにくいので、タオルを乾かしてから、色移りをご確認ください。

●予約洗濯はできません。
●漂白剤は使わないでください。
●水道水(30℃以下)をご使用ください。
(お湯、風呂の残り湯は使わないでください。)

■洗濯物の入れ方

● 衣類は洗濯槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるように置きます。
● 枚数の多い場合は、1枚ごとに向きを変え、全体の厚みが均一になるようにします。

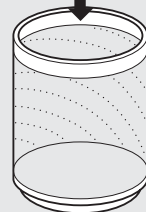
お願い

● 濃色のものと淡色のものは一緒に洗わないでください。
● 糸くずが付きやすいものは、裏返してください。

● 1回に洗える質量の目安

水量37L：1.2kg

セーター 約400g

ブラウス 約200g

スラックス 約400g

● 使用できる洗剤

● 専用洗剤（遠心力21）

● 市販の洗剤の場合は、液体中性洗剤（毛糸･おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合）

※ 衣類に直接かからないように、液体洗剤投入口から入れてください。

● 左記以外は、洗剤の溶け残りや繊維への影響が心配されるため使わないでください。
※ 洗剤の種類によっては泡立ち過ぎるものもあり、すすぎが不十分になる場合があります。

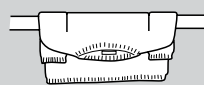
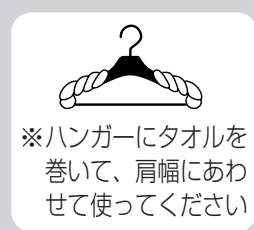
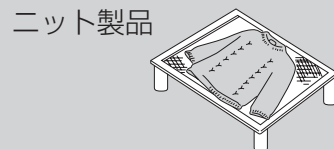
●干し方のポイント

● 白物、淡色のもの、毛、ナイロンは、日陰干しします。
● ニットや新合繊等は手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。
（アイロンの手間も省け、風合いもよくなります）

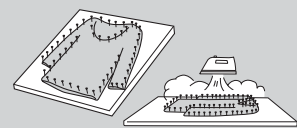
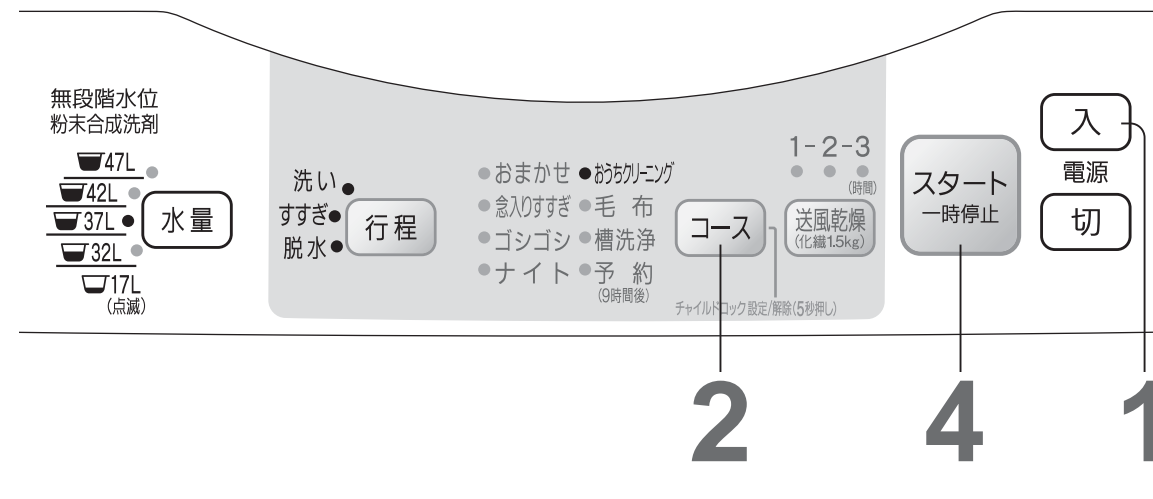
つり干し
ニット製品等

ハンガー干し
シャツ、ブラウス、スラックス等

※ハンガーにタオルを巻いて、肩幅にあわせて使ってください

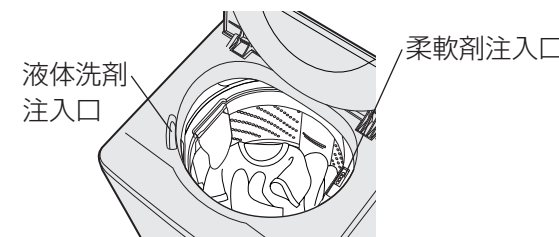
（ニット製品はハンガー干しをしないでください）

平干し
編み目のザックリしたニット製品

（市販の平干し用ネット､木製以外の風呂のふたをご使用ください）

●もし縮んでしまったら

広いアイロン台に伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。
アイロンを浮かしてたっぷりのスチームをかけ、乾くまでそのままの状態にします。（衣類を購入したとき、型紙を採っておくと、後々便利です）

● デリケート衣類のアイロンのかけ方（☞30ページ）

1 洗濯物を入れ、電源 入 を押す

2 コース で「おうちクリーニング」を選ぶ

● 水量は「37L」、切り換えはできません。

3 水量に応じた液体中性洗剤を入れふたを閉める

● 柔軟剤の投入については（☞25ページ）

4 スタート一時停止 を押す

ブザーが鳴ったら **運転終了**

お知らせ

● 毛製品等、水をはじきやすいものは、給水後、一時停止させ、上から軽く押えて十分洗剤液を含ませてください。

● 衣類をすぐに取り出し、形を整えて干してください。
（放置すると、シワや色移りの原因となります）

■ 別売のマイヤー毛布対応洗濯ネットを必ず使ってください。

部品番号　AXW22I-8200

販売店でお求めください。
ネットを使わないと、毛布や洗濯機を傷めることになります。

■ 洗濯できる毛布の種類と質量

シングルサイズ以下のもので（手洗い表示）または（ドライ表示）絵表示のある化学繊維100%のもの

■種類　●マイヤー毛布 ●タフト毛布　●織毛布

■一枚の質量　●2.8kg以下のもの。

※電気毛布は、洗わないでください。洗える電気毛布については、その説明書に従ってください。

洗濯前の準備

1 毛布を折り、洗濯ネットに入れる

①2つ折りにする

④折り返しながら6つ折りにする（びょうぶ折り）

②さらに同じ方向に2つ折りする

⑤ヘリのある方を洗濯ネットの底部になるようにして入れ、ファスナーを閉める

③さらに同じ方向に折りかえす

2 洗濯ネットに入れた毛布を洗濯・脱水槽に入れる

●ファスナー部が上になるようにして入れます。

1 毛布を入れ、電源 入 を押す

2 コース で「毛布」を選ぶ

●水量は「47L」、切り換えはできません。
※すすぎは、ためすすぎを約1分間行った後、注水すすぎとなります。

3 水量に応じた液体洗剤を入れふたを閉める

4 を押す

●毛布は水をはじきやすいため、給水後、一時停止させ上から軽く押さえて十分洗剤液を含ませてください。

ブザーが鳴ったら　**運転終了**

5 毛布を取り出す

使い方　毛布コース

化繊（1.5kg）の衣類を乾燥する

送風乾燥

乾燥容量	化繊 1.5 kg以下

送風乾燥とは、
洗濯・脱水槽の回転を利用して空気の流れをつくり、送風で水分を飛ばします。
（衣類をほぐすため、約30分毎にかくはん運転を行います。）

ヒーターを使った乾燥ではありません。

※衣類の量や種類・気温・湿度・設置環境によって乾燥不十分になることがあります。
（ヒーターを使わないで乾燥するため、衣類の温度が低く乾いていないと感じる場合があります。）

お知らせ

● ボタンやチャックの付いた衣類は、タンクと接触して異音を発することがあります。

■乾燥できない衣類

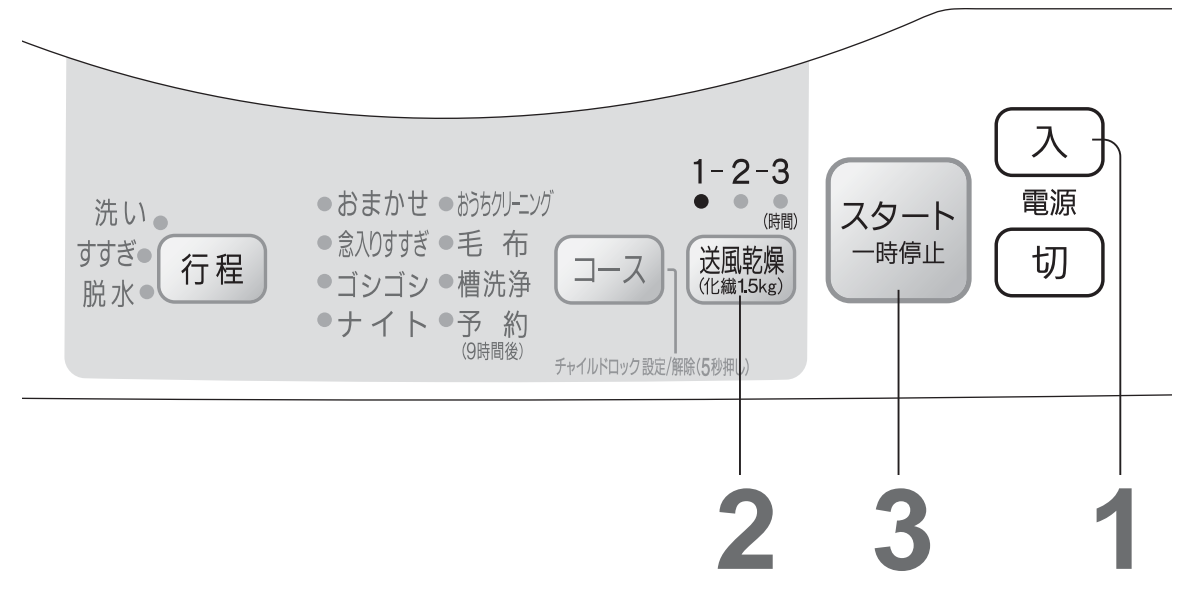
● ［絵表示］絵表示がある衣類
● 型くずれしやすい衣類
- ・平干し絵表示のあるもの
- ・ドライ絵表示のあるもの　または
- ・手洗い絵表示のあるもの
- ・ウールの衣類など

● 防水性の衣類
● 色落ちしやすい衣類
● シワが気になる衣類
● 厚手のもの
（わた入り・毛布・マット
カーペットカバー・ふとんなど）

■乾燥できる衣類・容量と時間の目安

● **化繊（1.5kg）の衣類**

※衣類の入れ過ぎ、化繊の種類によっては乾かなかったり、シワの原因になります。

化繊（ポリエステル100%）の衣類を入れた場合

1 衣類を入れ、ふたを閉め電源［入］を押す

衣類をほぐしながら
片寄らないように入れる

2 ［送風乾燥（化繊1.5kg）］で、時間を選ぶ

3 ［スタート 一時停止］を押す

ブザーが鳴ったら　**乾燥終了**

● 乾燥はタイマー式ですので、乾きに関係なく終了します。
乾きが足りないときはもう一度運転してください。

洗剤の入れ方

コンパクトタイプ 粉末合成洗剤

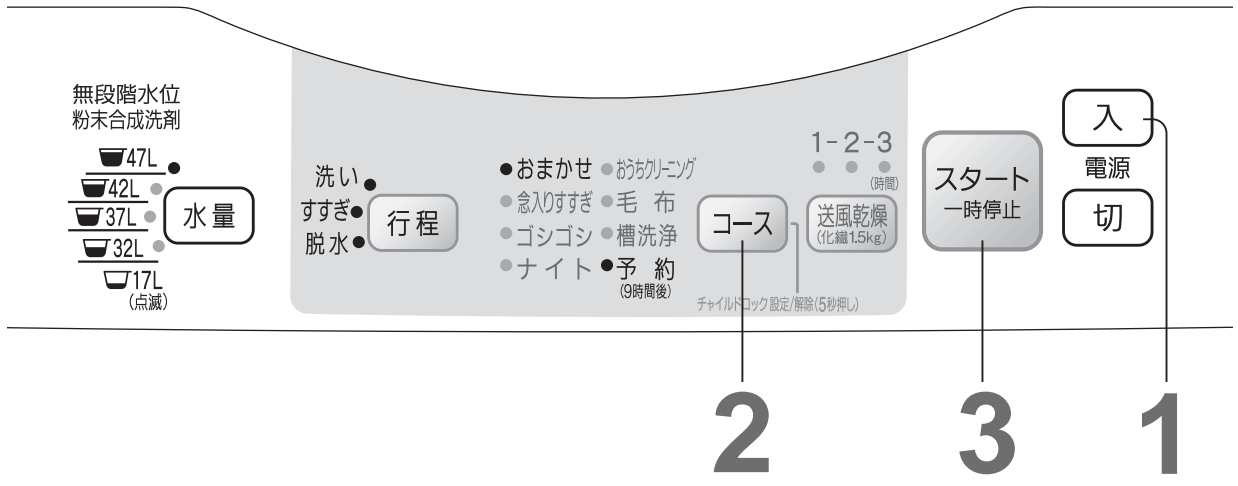
洗濯物に洗剤が直接触れた状態（長時間）では、色移りや脱色することがありますので、白物のハンカチなどに包んで入れてください。

液体洗剤・専用洗剤（遠心力21）

液体洗剤・漂白剤注入口に入れる。

※液体洗剤で粘り気のあるものは、水で薄めて入れてください。

粉石けん

溶けにくく、固まることがありますので使わないでください。

予約タイマーについて

予約できるコース：「おまかせ」「念入りすすぎ」

●今から「9時間後」に洗濯を終了させることができます。

※衣類の種類、給水・排水条件により、予約時間を越えて運転したり、早めに終了することがあります。

1 洗濯物を入れ、電源 入 を押す

●水栓を開けます。

2 コース で「予約（9時間後）」とコースを選ぶ

3 スタート一時停止 を押す

●水なしで洗濯物を動かし、水量を表示します。

4 水量に応じた 洗剤を入れ、ふたを閉める

● **柔軟剤・漂白剤の投入については**（☞25、26ページ）

●スタートすると、2分後に「予約」表示以外は消灯するため、洗剤量を早めにご確認ください。

⬇

9時間後に運転終了

■**予約の変更**
切 を押し、1からやり直す。

■**予約の取り消し** 切 を押す。

■**予約内容の確認** コース を押す。

個別洗濯　脱水のみ（排水〜脱水）など…

無段階水位
粉末合成洗剤
47L
42L
37L
32L
17L（点滅）
水量

洗い
すすぎ
脱水●
行程

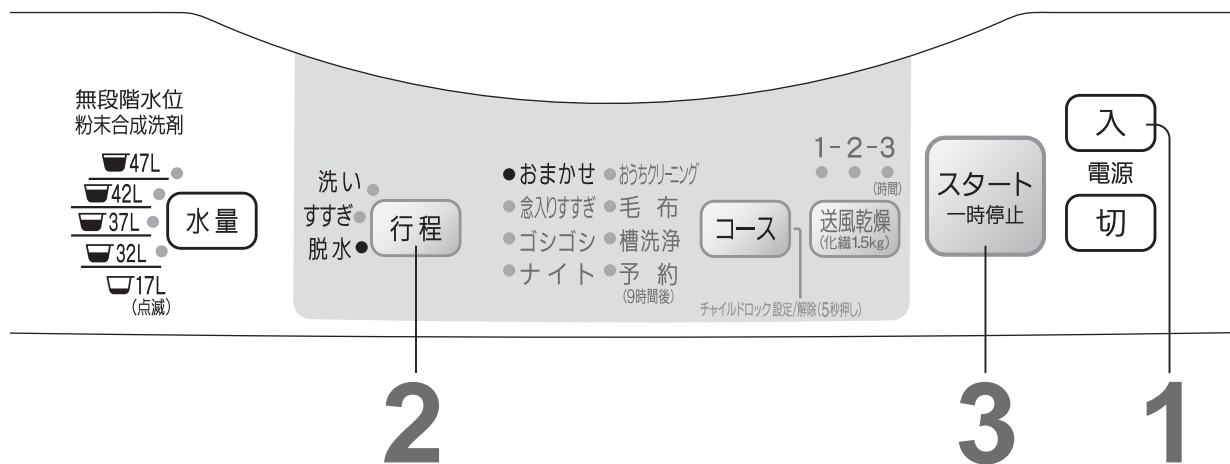
●おまかせ　●おうちクリーニング
●念入りすすぎ　●毛布
●ゴシゴシ　●槽洗浄
●ナイト　●予約（9時間後）

コース

1-2-3（時間）
送風乾燥（化繊1.5kg）
チャイルドロック設定/解除（5秒押し）

スタート
一時停止

入
電源
切

2　3　1

個別洗濯とは

行程 ボタンを押すことにより、「脱水のみ」運転などを行います。（記憶しません）

各コースでの個別運転を行うには、コース を選び、切り換えてください。

表示	内容
洗い●	**洗いのみ**（洗濯液は残ります） ●槽に水をためる ●洗濯液を2度使うとき
洗い● すすぎ●	**洗い〜すすぎ**（すすぎ液は残ります） ●すすぎまでで止めたいとき
洗い● 脱水●	**洗い・脱水** ●分け洗いをする場合
すすぎ● 脱水●	乾いた布は飛び出て本体と接触するため、傷むことがあります。 **すすぎ〜脱水** ●別で洗った物をすすぎからはじめる（排水、または脱水からはじまります）
脱水●	**脱水のみ、排水〜（脱水）** ●別に洗った物を脱水する ●槽内の水を排水したいとき

●「脱水のみ」「すすぎ〜脱水」の場合、槽内に水があるときは「排水」から、ないときは「脱水」からスタートするため、運転がはじまるまでに少し時間がかかります。

運転時間の目安

コース	洗い	すすぎ	脱水	所要時間
おまかせ	11分	滝・注水	8分	約39分
念入りすすぎ	11分	ため·ため·注水	8分	約53分
ゴシゴシ	12分	ため・ため	8分	約42分
ナイト	11分	滝・注水	12分	約52分
おうちクリーニング	4分	ため・ため	低速40秒	約29分
毛布	12分	注水·注水	5分	約50分
槽洗浄	10時間	滝·注水·注水	3分	約11時間

●滝すすぎとは

脱水槽がゆっくり回転しながら、滝のようにそそぎ、洗剤分を含んだ水を脱水します。

洗濯量と水量

水量	洗濯量
47L	約5.0kgまで
42L	約3.8kgまで
37L	約2.3kgまで
32L	約1.2kgまで
17L	約0.5kgまで

●表の洗濯量はJIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量や水量が変わります。

●布の動きが止まるようであれば、洗濯物の入れ過ぎですので、布の動き具合を見て調節してください。

洗濯物（1枚あたり）の重さの目安

※種類によっては重さは変わります。

シーツ　綿100%　約500g

パジャマ（上·下）　綿100%　約500g

ブラウス　混紡　約200g

バスタオル　綿100%　約300g

ブリーフ　綿100%　約50g

ワイシャツ　混紡　約200g

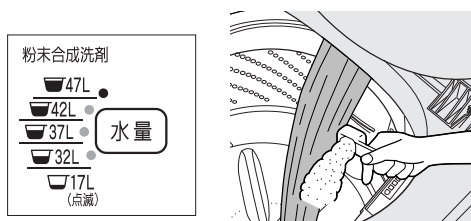
くつ下　混紡　約50g

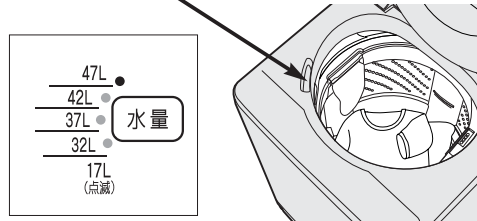
長袖アンダーシャツ　綿100%　約150g

スカート　化繊　約400g

洗剤・柔軟剤

粉末合成洗剤

水量に応じた分量を直接、洗濯・脱水槽に入れる

液体洗剤・専用洗剤「遠心力21」(別売)

水量に応じた分量を液体洗剤・漂白剤注入口に入れる

洗剤の種類 / 水量	合成洗剤の場合					専用洗剤(遠心力21)	粉石けん
	コンパクトタイプ		液体タイプ				
	粉末		液体			液体	粉末
	水30L当たり		水30L当たり 20ml	水30L当たり 25ml	水30L当たり 40ml		
	20g	25g					
47L	約0.9杯		約31ml	約39ml	約63ml	約24ml	約63g
	約31g	約39g					
42L	約0.8杯		約28ml	約35ml	約56ml	約21ml	約56g
	約28g	約35g					
37L	約0.7杯		約25ml	約31ml	約49ml	約19ml	約49g
	約25g	約31g					
32L	約0.6杯		約21ml	約27ml	約43ml	約16ml	約43g
	約21g	約27g					
17L	約0.3杯		約11ml	約14ml	約23ml	約9ml	約23g
	約11g	約14g					

- 泡立ちの良い洗剤は、少なめ(8割程度)に入れてください。
- 計量スプーンの大きさは、銘柄によって異なるものがあります。製品の水量表示に合わせて洗剤を計量し、ご使用ください。
- 洗剤の使用量については、洗剤容器の使用量の目安に従ってください。
- 洗剤によっては洗濯方法を指定しているものがありますので、その洗剤の説明書に従ってください。
- 「おうちクリーニング」コースの液体中性洗剤の使用量については、洗剤容器の使用量の目安に従ってください。

粉石けん

●溶かしかた

1. 使用する水量の1段下の水量まで給水する
   (「17L」水量の場合はそのまま)
2. 粉石けんを入れ、約3分間運転する
3. 洗濯物を入れ、水量ボタンで使用する水量に合わせ、洗濯を行う

●溶けにくい場合は

1. 容器に30℃前後のぬるま湯を約5Lほど入れる
2. 用意した粉石けんを十分かき回しながら少しずつ入れて溶かす

- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう注意してよくかき混ぜ、十分に溶かしたのち洗濯・脱水槽に入れてください。

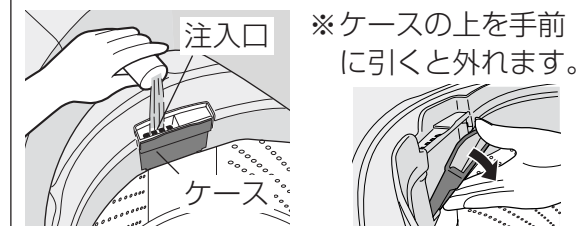
お願い

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや石けんの臭いの原因となります。
- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、完全に溶けない石けん分や石けんカスがホースや槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。この場合には、**洗濯機専用の洗濯槽クリーナー(N-W1別売)**を使って「槽洗浄」コースでお手入れしてください。
  (☞31ページ)

洗濯槽クリーナー

柔軟剤(ソフト仕上剤)

洗剤を入れるときに、水量表示に合わせて柔軟剤注入口に入れる
(最終のすすぎ時に自動的に投入されます)
※運転中は「一時停止」にしてから!

※ケースの上を手前に引くと外れます。

注入口が奥側にきて、入れにくい場合は洗濯・脱水槽を回してください。
(「柔軟剤が入れにくい、糸くずフィルターが外しにくいとき」☞29ページ)

お知らせ

- 脱水中にふたを開けると、早く投入されて効果が弱まります。
- すすぎの途中に柔軟剤が見えなくなるのは、脱水の遠心力で別の場所に移動するためです。

■量の目安

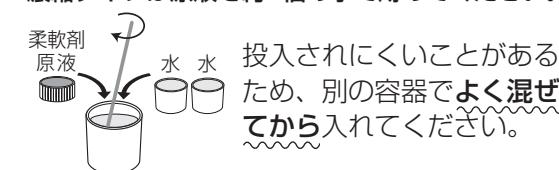
水30Lに対して
(濃縮)…7mlタイプ(1/3コンパクトタイプ)
(普通)…20mlタイプ

水量表示(洗濯量目安)		柔軟剤量 濃縮	柔軟剤量 普通
47L(5.0kg)	➜	約12ml	約32ml
42L(3.8kg)	➜	約10ml	約28ml
37L(2.3kg)	➜	約 8ml	約25ml
32L(1.2kg)	➜	約 7ml	約21ml
17L(0.5kg)	➜	約 4ml	約11ml

※柔軟剤は固まりやすいので、入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。

- **濃縮タイプは原液を約2倍の水で薄めてください。**

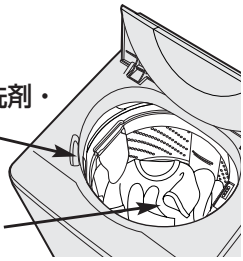
水 水

投入されにくいことがあるため、別の容器で**よく混ぜてから**入れてください。

※柔軟剤の種類によっては、薄めると固まるものもありますので、その柔軟剤の説明書に従ってください。

漂白剤・のりづけ

漂白剤

●おうちクリーニングコースには漂白剤を使わないでください。

●液体漂白剤
●（スタート）を押す前に、同量の水でうすめて液体洗剤・漂白剤注入口に入れる

●粉末漂白剤
●給水時に洗濯・脱水槽に直接入れる

※漂白剤の説明書に従ってください。

●塩素系は色落ちする場合があるため色柄ものには使用しないでください。
●塩素系漂白剤を使用したときは、洗濯・脱水槽を十分にすすいでください。

■酸素系漂白剤で黄ばみ、黒ずみを落とすには

1 洗濯が終わった洗濯物を入れ、「おまかせ」コースを選び、（行程）で「洗い」のみに設定し、水量を選ぶ
2 水量に応じた量の粉末酸素系漂白剤を溶かして入れる
3 約40℃のお湯を洗濯物が浸る水量まで給水する
4 （スタート）を押し、運転終了後も約6時間つけおく
5 「おまかせ」コースで運転する（洗い～すすぎ～脱水）

■しみは放置すると落ちにくくなりますので、できるだけ早く処理しましょう。

●ケチャップやマヨネーズなどのしみ
水で前洗いをした後、酸素系液体漂白剤か部分洗い洗剤を塗布し、他の洗濯物と一緒に洗濯する。
●紅茶、ジュースなどのしみ
酸素系液体漂白剤を直接塗布し、他の洗濯物と一緒に洗濯する。
●血液
水で前洗いした後、酸素系液体漂白剤か部分洗い洗剤を塗布し、他の洗濯物と一緒に洗濯する。

のりづけ

■のりづけできる物と量
●洗濯の終わったシーツ、ふとんカバー、まくらカバーなど
●1.2kg以下

■使えるのりの種類
●化学合成のり（酢酸ビニール系）
※上記以外は、故障の原因となる恐れがあるため、使わないでください。

のりづけのしかた

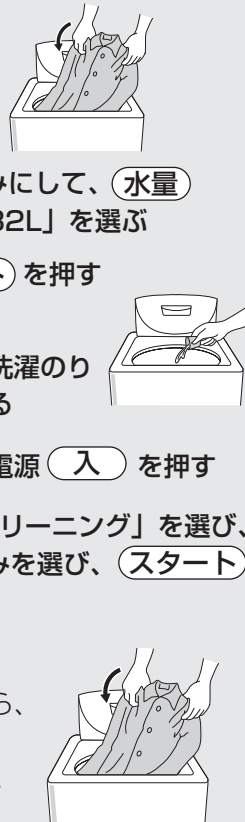
1 衣類を入れ、電源（入）を押す

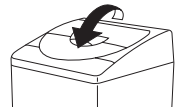
2 （行程）で「洗い」のみにして、（水量）で「17L」または「32L」を選ぶ
3 ふたを閉め（スタート）を押す

4 給水が終わったら、洗濯・脱水槽に直接洗濯のりを入れ、ふたを閉める
5 運転終了後、再度、電源（入）を押す
6 （コース）で「おうちクリーニング」を選び、（行程）で「脱水」のみを選び、（スタート）を押す

↓

終了ブザーが鳴ったら、のりづけ終了

衣類を取り出す

のりづけが終わったらすぐに洗濯・脱水槽を洗う

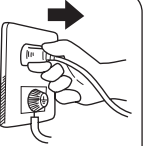
7 電源を入れ、（行程）で「洗い」「脱水」を選ぶ
8 （水量）を押し、37L以上を選ぶ
9 ふたを閉め（スタート）を押す

いろいろな使い方

チャイルドロックについて

※「槽洗浄」コースでは、設定しないでください。

運転中（洗濯・脱水槽内に水がある状態）にふたを開けると、ブザーが連続して鳴ります。また、ふたを開けたままで10秒以上放置すると、槽内に幼児が落下した場合のことを考え、槽内の水を強制排水する機能です。
●ボタン操作やふたをロックする機能とは異なります。

■強制排水された場合
異常報知（ランプ点滅とブザー）します。
槽内を点検してください。

■異常報知の復帰方法
ボタン操作は受け付けません。
電源プラグをコンセントからいったん外し、5秒後に再接続します。
運転中の行程は取り消されるため、最初からやり直してください。

■次の場合チャイルドロックは働かないため水をためたままで放置しないでください。
●電源「切」の場合
●排水ホースを倒し忘れた場合

お願い
●洗濯物の追加などでふたを開ける場合は、電源を「切」にして行ってください。

※ふたが開いていると、給水の途中で「異常報知～強制排水」されることがありますので、スタート後はすぐにふたを閉めてください。

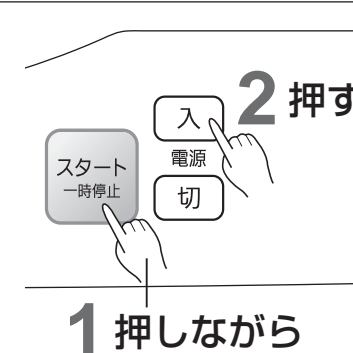
設定方法

電源（入）を押し

（コース）を5秒以上押し続ける

（ブザーが1回（ピピッ）鳴り、設定されます。）

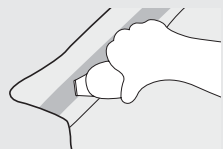
おことわり
●「コース」ボタンを押すと、例）「おまかせ」→「念入りすすぎ」に切り換わります。「おまかせ」に戻すには、「コース」ボタンで選んでください。
●チャイルドロックは記憶しないため、毎回設定をする必要があります。

終了ブザーを消すときは

●「スタート」を押しながら電源「入」を押し、「スタート」を3秒以上押し続けます。
（ブザーが1回（ピピッ）鳴り、終了ブザーは鳴らなくなります。）
※終了ブザー（なし）は記憶しないため、毎回設定をする必要があります。

知っておくと便利

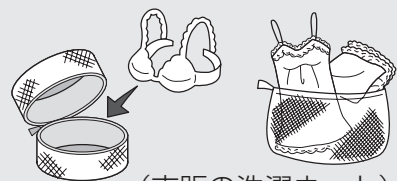
上手な洗濯のポイント

部分汚れの前処理

- えり・そで汚れ
  えりそで汚れ用の部分洗剤を塗布する。
- しみ汚れ
  しみ汚れ用部分洗剤か液体酸素系漂白剤を塗布する。
- 泥汚れ･固形汚れ
  （カレー、ミートソースなど）
  部分洗剤か浴用石けんを塗布した後、もみ洗いする。

洗濯ネット（市販）に入れるもの

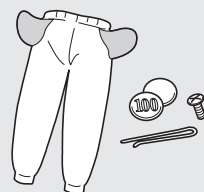
（市販の洗濯ネット）

ネットに衣類を詰め込み過ぎないでください。

（脱水中の振動が大きくなり、プラスチック部品の変形や傷むことがあります。）

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊の薄物など
- ワイヤー入り（金属）のブラジャー
  ワイヤーが飛び出したりする恐れがありますので「おうちクリーニング」コースで洗ってください。

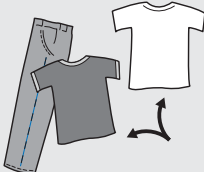
※上記以外はネットを使わずに洗ってください。

衣類のチェック

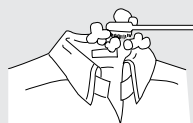
- 金属粉、金属片は衣類から取り除く

衣類を傷めます。

- エプロン･枕カバーなどのひもは結び、ファスナー類は閉めて、裏返す

衣類を傷めます。

- 色落ちしやすいものは分けて洗う（色移りを防ぎます）

- 赤色や紺色等の衣類
- ジーンズなど

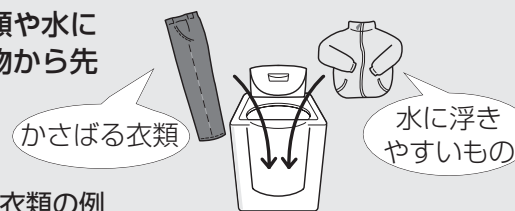
- 髪の毛や砂、大きなゴミなどをブラシで取り除く

- 毛羽立ちしやすいものは裏返す
- えりやそで口のひどい汚れは、洗剤をしみ込ませたブラシで軽くこする

- 静電気を防ぐために

衣類により、静電気を感じることがあります。洗濯時に柔軟剤をお使いください。

衣類の入れ方

- かさばる衣類や水に浮きやすい物から先に入れる。

かさばる衣類

水に浮きやすいもの

水に浮きやすい衣類の例
- 撥水加工　●細かい目のネットに入れたもの
- フリースなど化繊100%あるいは混紡衣類
- ジャンパーなど表地や裏地が化繊100%の衣類

左記のような衣類は、給水後、一時停止させ上から軽く手で押さえ、水を十分含ませてください。

洗濯液を2度使うには

1回目は汚れの少ない物から

1 行程 で「洗い」のみを選んで運転する
→ 洗い終了（洗濯物を取り出す）

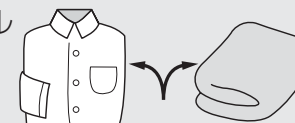
2回目は汚れの多い物を入れる

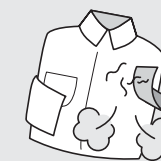
2 1回目の洗い液を利用してコース運転をする（洗い～すすぎ～脱水）
→ 洗濯終了（洗濯物を取り出す）

1の洗濯物を入れる

3 行程 で「すすぎ」と「脱水」を選んで運転する
→ 洗濯終了

糸くずが気になるとき

- 糸くずが出やすいタオルやバスタオル、タオルケットとは別に洗う。

- 糸くずの付着が気になるときは、「念入りすすぎ」コースで洗う。
- 水量を多めに設定して洗濯する。

衣類に糸くずが付いたとき

セロハンテープを使って糸くずを取り除く。

洗濯・脱水槽が回せないため、柔軟剤が入れにくい、糸くずフィルターが外しにくいとき

作業しやすい位置に軽い力で洗濯・脱水槽を回せます。（右回転のみ）

①電源を入れる
②約15秒後（カチッと音がする）に洗濯・脱水槽が回せます

お知らせ
- 洗濯・脱水槽に水が入っているときは、回せません。
- 「スタート」を押すと、回せません。
- 15秒経過した後に、洗濯・脱水槽に水を入れると排水します。

知っておくと便利

デリケート衣類のアイロンのかけ方

アイロンがけは衣類の取扱い絵表示に従って行ってください

■ アイロン適正温度

表示	温度	素材
低	約80℃～約120℃	アクリル・ナイロン
中	約140℃～約160℃	毛・キュプラ・ポリエステル・アセテート
高	約180℃～約210℃	綿・麻
×	※この絵表示のものはアイロンががけができません。	

■ アイロンの使い分け

種類	用途
スチーム	毛・混紡などに
ドライ	化繊などに
（霧ふき）スプレー	綿・麻などに ※仕上げはアイロンのドライ設定で水分を残さないように

■ 当て布が必要なもの

- てかりの出やすいジャケット、スカートやスラックス、刺しゅう、ビーズの付いたもの

■ ワンポイントアドバイス

- **新合繊・ニット製品**
  裏から軽く当て、表からは直接にアイロンを当てないようにしましょう。
- **コール天**
  パイル製品、毛足の長い起毛製品は、アイロンを浮かせてスチームを全体にかけます。
- **ポリエステルのプリーツ**
  プリーツ加工がなくなるため、アイロンを当てないようにしましょう。
- **刺しゅう**
  刺しゅう部分が縮みやすいので、ぬれた状態で（乾いているときは、霧吹きで湿らせてから）アイロンで仕上げましょう。

●セーター・ニットの場合

全体仕上げ
アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかけます。

そで口などの部分仕上げ
タテ方向に引っぱりながら形を整えます。伸びきったゴム編み部分にはたっぷりスチームをかけます。

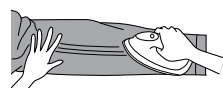
※押さえがけは禁物。セーターの風合いをつぶさないように

●スカートの場合

ギャザースカート
ギャザーの谷間にアイロンの先端を入れて、スッと戻しぎみにかけます。
空いた方の手でウエストを持ちます。

プリーツスカート
プリーツを3本位ずつ整えて、すそを押さえて決め、ウエストの方に向かってかけます。
空いた方の手でウエストベルトを少し引っ張りぎみにします。

●スラックスの場合

①縫い代
すその反対側を手で押さえ、少し引き気味にして軽くすそから上に縫い代を開いてかけます。裏付は裏地の上から同じようにかけます。

②腰回り
バスタオルを丸めて中に入れ、軽くかけます。アイロンテーブルの場合は先端を使ってください。

③縫目
手で反対側を押さえ、少し引き気味にしてすそから上に向かってかけます。

④折り目
縫目の上下を合わせ、当布を使いアイロンを強く押しながらすそから上へかけます。

お手入れ

黒かびが発生したら

槽洗浄 コース

別売の洗濯槽クリーナー（N-W1）を使って洗濯・脱水槽に発生した黒かびをクリーニングするコースです。

- 洗濯・脱水槽を洗浄するコースのため、洗濯物を入れないでください。
- 運転時間は11時間程度かかります。
  つけおき洗い（10時間）→すすぎ→脱水
- 冬場など水温が低い場合は、温水（30℃前後）を使用することをおすすめします。

準備

① お買い上げの販売店、ナショナル電気店でお求めください。

洗濯槽クリーナー（別売）
N-W1（1回分）
（☞裏表紙）

- 刺激臭がしますので、換気を十分に行ってください。
- ゴム手袋などを着用し、肌を保護してください。

② 糸くずフィルターのごみを取り除く

※ごみがたまっていると、洗濯・脱水槽に付着している石けんカスなどが回収できません。

■洗濯・脱水槽の洗い方

※チャイルドロックは設定しないでください。

1 電源 （入） を押す

2 （コース） で
「槽洗浄」コースを選ぶ
水量は「47L」、切り換えはできません。

点灯 ●槽洗浄

3 （スタート）を押す

洗い中：点滅
（約10時間）

4 給水が終わったら
（一時停止）を押し、
洗濯・脱水槽に洗濯槽クリーナー
（容器の量1.5L）を全て入れる

5 ふたを閉め
（スタート） を押す

➡ 約11時間後 運転終了

■運転終了後

- 洗濯・脱水槽に石けんカスが浮き出た場合はぞうきん等で拭き取る

- 糸くずフィルターにたまったごみを取り除く

お手入れ

洗濯・脱水槽（ステンレス槽）

もらいさび：台所用(ステンレス用)洗剤で洗う

水　あ　か：風呂用洗剤で洗う

■黒かびを防ぐために

洗濯終了後に「送風乾燥」1時間の運転を行うと、黒かびの発生の原因の1つである**槽内の湿気を取り除く**ことができます。

※運転の目安：週に1回程度

（「送風乾燥」☞18ページ）

●さらに清潔に保つために

市販の「衣類専用の塩素系漂白剤」で月1回程度、「槽洗浄」コースで、洗濯・脱水槽のお手入れをしてください。

※酸素系漂白剤や台所用塩素系漂白剤は使用しないでください。
（泡立ちが多く泡こぼれする場合があります）

1. 電源（入）を押し、「槽洗浄」コースを選び、（スタート）を押す
2. 給水が終わったら、（一時停止）を押し、衣類専用の塩素系漂白剤をコップ1杯程度を洗濯・脱水槽に入れる
（目安：水量50Lに対し200ml）
3. ふたを閉め、（スタート）を押す

11時間後運転終了

洗濯・脱水槽の外側に黒かびが発生すると、洗濯後の衣類に茶かっ色または、黒い汚れがつくことがあります。
このような場合には、別売の洗濯機専用の洗濯槽クリーナー（N-W1）を使って、「槽洗浄」コースでお手入れしてください。
（☞31ページ）

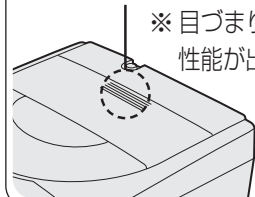
本体

柔らかい布でふく。ひどい汚れは台所用中性洗剤か石けん水で！

※直接水をかけない
※クレンザー・シンナー・ベンジン アルコール・灯油等を使わない
※化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

●パルセーター
糸くずがたまることがありますので取り除いてください。

●洗濯・脱水槽の上部 および、ふた
ぬらしたぞうきんなどでふく。

吸気口になっています。
※目づまりすると「送風乾燥」の性能が出なくなります。

糸くずフィルター

■使用後は毎回忘れずに掃除してください

1. 外す
2. 糸くずを取る

3. カチッと差し込む
●手掛け部を上にして差し込んでください。

■フィルターが外しにくいときは
洗濯・脱水槽を回してください。
（「柔軟剤が入れにくい、糸くずフィルターが外しにくいとき」☞29ページ）

■糸くずフィルターが破れたとき
販売店でお求めください。
（☞裏表紙）

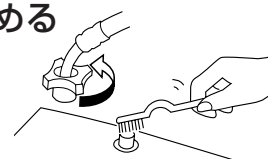
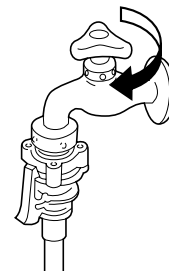
給水フィルター

■水の出が悪くなったとき

※次の手順を必ずお守りください。
水が飛び散ります。

1. 水栓を閉じる
2. 電源（入）を押す
3. （スタート）を押す
4. 約15秒後
電源（切）を押す

5. ナットをゆるめる
6. ホースを外す

7. フィルターのごみを取り除く

給水ホースの凍結を防ぐ

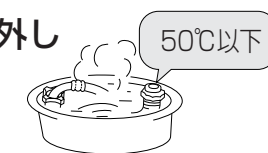
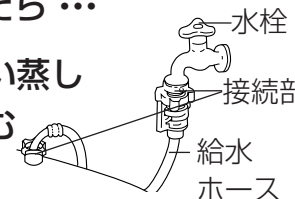
水道凍結防止器をお求めください

（松下電工製 DR2232別売）

■もし凍結したら …

1. 接続部を熱い蒸しタオルで包む

2. 給水ホースを外し温水につける
50℃以下
3. 温水を2〜3L洗濯・脱水槽に入れる
50℃以下

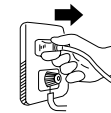
お願いとお守りいただきたいこと

脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

使用前・使用後

結露したまま放置しないで

●気温が高く、水温が低いとき露が床面をぬらすことがあります。
●水滴を受けるための洗濯機専用のトレーをお求めください。
（別売・AXW18B-F1）

長期間使用しないときは

●電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

殺虫剤・整髪料・消臭スプレーなどをかけないで

（故障及びプラスチック部の破損の原因）

使用中

洗剤を入れ過ぎないで

●すすぎが不十分になります。
●泡が飛び床面をぬらす恐れがあります。

洗濯物は入れ過ぎないで

（衣類の破れやプラスチック部の傷付きの原因）
●洗濯・脱水槽の上部の樹脂部より上に衣類がある場合は、給水後軽く衣類を押えてください。
（特に水のはじきやすい化繊等の衣類）

操作部付近に磁気カード（キャッシュカードなど）磁石を近づけないで

●磁気で運転が止まることがあります。
●磁気カードが使えなくなることがあります。

充電台を置かないで

●電動ハブラシ等の充電台を近づけると誤動作の原因となります。

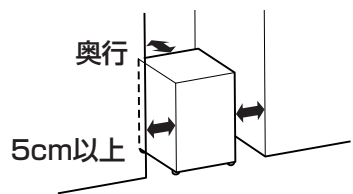
据え付け方

■ 付属品の確認をしてください。(☞6ページ)
■ 製品の据え付けは、必ずお買い求めの販売店、または指定サービス店にご依頼ください。

1 設置場所の確認

●平らでしっかりした床に置く。
弱い床に置くと振動や騒音が大きくなる恐れがあります。
※床が弱いときは販売店にご相談ください。

●製品と壁面は、騒音防止のため壁から5cm以上離す。

●排水ホースの接続側は9cm以上離す。

● 底面開口部をカーペット等でふさがないようにしてください。

● 本体の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス板などと電気的に接触しないようにしてください。法令により義務づけられています。
法令：電気設備の技術基準第167条
（平成13年）

⚠ 警告

浴室など、湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

水場使用禁止

感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

下記のような場所には設置しない

- ・冬期凍結の恐れのある場所
- ・直射日光のあたる場所（故障、変形等の恐れがあります）
- ・平らでなく、しっかりしていない場所（キャスター付の台等含む）

悪い例

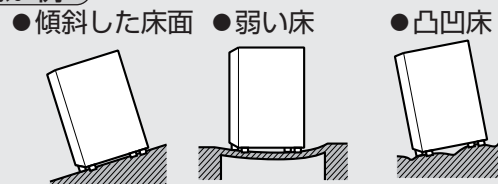
●傾斜した床面 ●弱い床 ●凸凹床

■ 防水フロアーに設置する場合

●高さ80mm以下の防水フロアーに設置してください。

■水栓が本機に当たる場合

別売の壁ピタ水栓（CB-L6）が必要となる場合があります。下表を参考に対応してください。

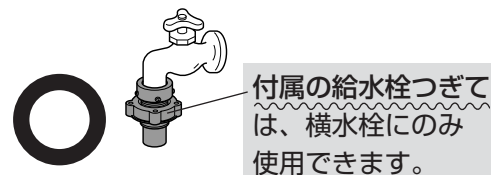
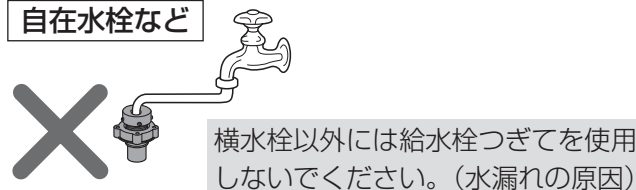
H（蛇口までの高さ）	別売の壁ピタ水栓（CB-L6）
1090mm以上	不要
1090mm未満～850mm以上	蛇口のタイプにより要
850mm未満	要

2 水栓に給水栓つぎてを取り付ける

当社製の給水栓つぎて、当社別売の給水栓ジョイント・分岐水栓・壁ピタ水栓（☆印）以外を使用した場合、外れて水漏れする恐れがあり、保証はできません。

横水栓

付属の給水栓つぎては、横水栓にのみ使用できます。

自在水栓など

横水栓以外には給水栓つぎてを使用しないでください。（水漏れの原因）

横水栓以外の水栓には別売の給水栓ジョイントが必要です

水栓の形状

横水栓
水栓径24mm以下

万能ホーム水栓	ワンタッチ式水栓	自在水栓	カップリング横水栓
取り外す	取り外す	取り外す	取り外す

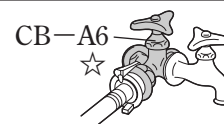
適合する給水栓つぎて／ジョイント

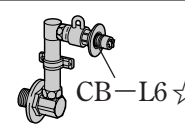
（付属品）給水栓つぎて
※水栓径が24mm以上の場合は、別売の大口給水栓つぎて（AXW12H－4130）をご使用ください。

（当社 別売）給水栓ジョイント

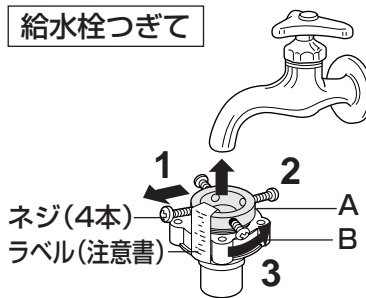
CB－J6 ☆
下向き接続

AXW12H－J6 ☆
横向き接続

●洗濯機専用水栓として、分岐水栓などを利用すると便利です。
※給水ホースの取り付け・取り外しの必要がありません。

（当社 別売）分岐水栓

●水栓の位置が低く、本機の背面に水栓が当たる場合は、壁ピタ水栓をご使用ください。

（当社 別売）壁ピタ水栓

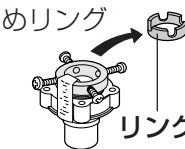
■給水栓つぎての取り付け方

付属の給水栓つぎてを使用してください。
（古いものは再使用しないでください）

給水栓つぎて

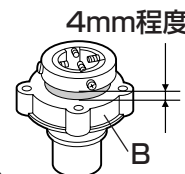
1 ネジ（4本）を水栓の蛇口の径まで緩める

2 水栓にまっすぐ押し当て
ネジ（4本）を均等に締め付ける
※ 壁などで後ろが狭い場合は、奥のネジを前もって調整しておいてください。

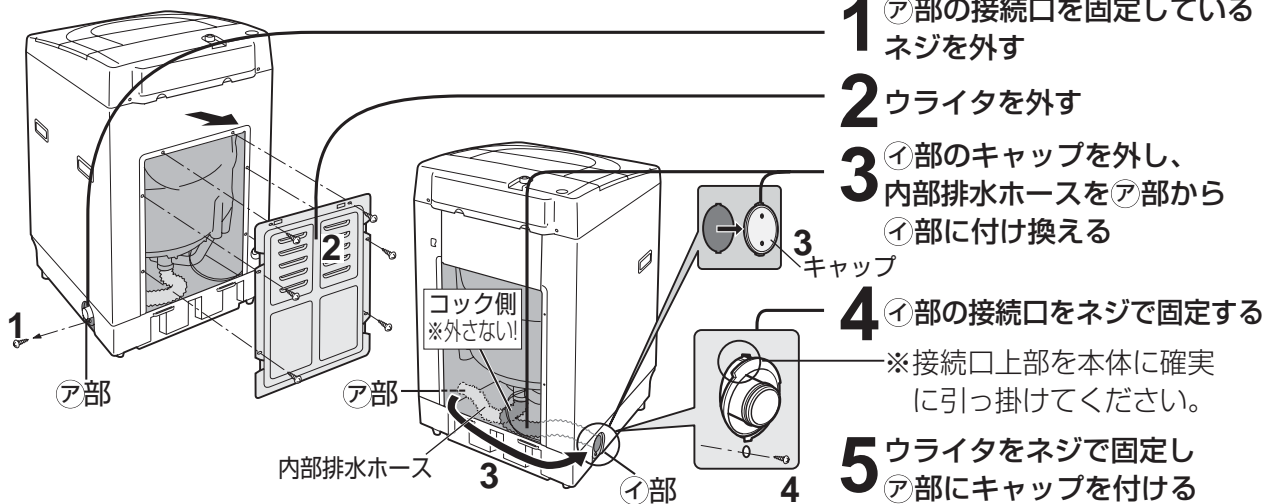
3 ラベルをはがし、Bを右に回してしっかりとAに締め付ける

●水栓の径が18～24mmの場合
ネジ（4本）を緩め、あらかじめリングを外す。

給水栓つぎてのB部をしっかり締め付ける
水漏れの原因になります。

お願い

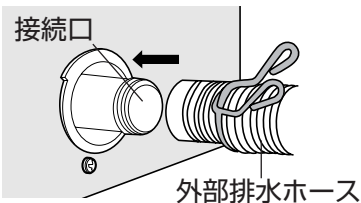
●給水栓つぎては、すでに付いている場合でも、必ず付属の新品を取り付けてください。
●転居等により付け直しをされる場合は、Bを左に回し、4mm程度ネジ山が見える状態にして取り付けて、再度Bを右に回して締め付けてください。

3 内部排水ホースを付け換える場合

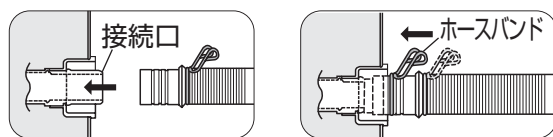
内部排水ホースの位置を排水場所に応じて、左側に付け換えできます。
コック側の内部排水ホースは絶対に外さないでください。

■右側から左側に付け換える場合

1 ㋐部の接続口を固定しているネジを外す
2 ウライタを外す
3 ㋑部のキャップを外し、内部排水ホースを㋐部から㋑部に付け換える
4 ㋑部の接続口をネジで固定する
※接続口上部を本体に確実に引っ掛けてください。
5 ウライタをネジで固定し㋐部にキャップを付ける

4 外部排水ホースを取り付ける

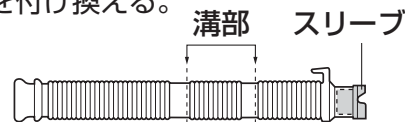
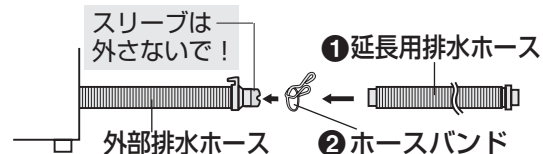
必ず設置前に、外部排水ホースを取り付けてください。

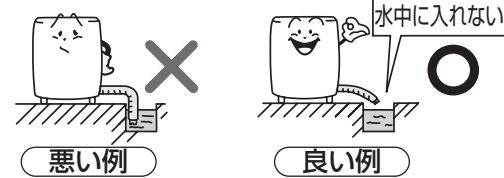
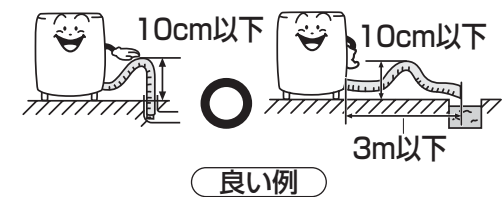
■取り付け方

1 外部排水ホースを接続口に確実に差し込む

2 ホースバンドを奥までずらす

●外部排水ホースが差し込みにくい場合は、洗剤液を外部排水ホースの接続部内側に付けてください。

■外部排水ホースについて

●外部排水ホースが長いとき
❶溝部のどちらかを切断し、
❷スリーブを付け換える。

溝部　スリーブ

●外部排水ホースが短い場合
別売の内径30mmの延長ホース
(1m：AXW2D−31　2m：AXW2D−32)を
お求めになり、図のように接続してください。
※3m以上延長しないでください。
❶外部排水ホースに延長用ホースを挿入する。
(スリーブを外すと水漏れの原因となります)
❷ホースバンドで延長用排水ホースをおさえる。

■ 排水ホース取り付けのポイント！

●先端は水中に入れないように

●立ち上がりは10cm以下で、延長する場合は3m以下に

■排水口が洗濯機の下にある場合は
別売の真下排水ユニットが必要です

良い例

真下排水ユニット(別売)
N-MH1 (☞裏表紙)

悪い例

排水口に直接ホースを入れないでください。

タンクがつり構造になっているため、脱水時の振動で排水ホースが外れたり、破れたりすることがあります。

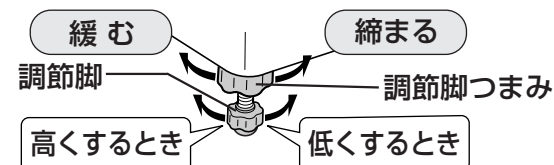
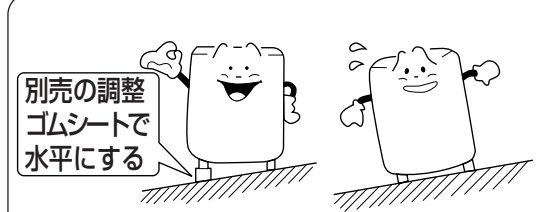
■別売の**糸くずボックス**(N-LB1)について

●排水口に糸くず等がたまりやすいときや、掃除しにくいときには、別売の糸くずボックスをお買い求めください。

糸くずボックス(別売)
N-LB1
(☞裏表紙)

5 水平に設置する

■調節脚の高さ調節のしかた

❶調節脚つまみを(緩む)方向に回して緩める。
❷調節脚を回してがたつきを調節する。
❸調節脚つまみを(締まる)方向に回し、固定する。

■傾斜した床面の場合

●調整ゴムシート　部品番号(AXW338-6SB0)

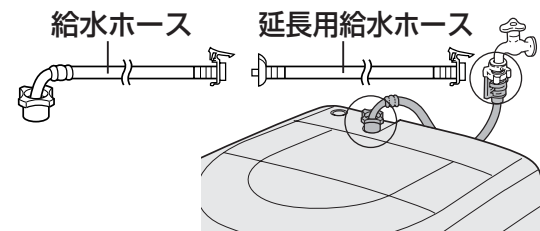
6 給水ホースを取り付ける

■給水ホースを延長する場合

●販売店で延長用給水ホースをお求めください。

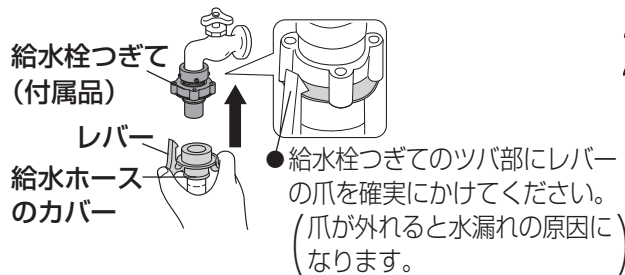
長さ	0.5m	1m	2m	3m	5m
品番	AXW1251−250	AXW1251−201	AXW1251−202	AXW1251−203	AXW1251−205

必要なときに　据え付け方

据え付け方

付属の給水ホースを使用してください。（古いものは再使用しないでください）

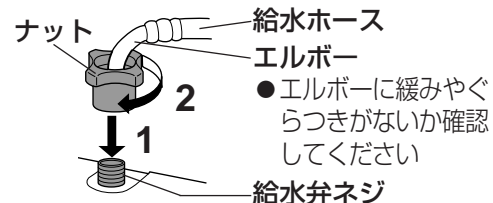
■給水栓つぎてへの取り付け方

1 給水ホースのカバーとレバーを押し下げたまま給水栓つぎてに差し込み「パチン」と音がするまで押し上げる

●給水栓つぎてのツバ部にレバーの爪を確実にかけてください。
（爪が外れると水漏れの原因になります。）

■製品への取り付け方

1 給水ホースナット部を給水弁ネジにまっすぐ押し当てる

2 エルボー部を持ち上げ気味にして ナットをねじ込み、十分締め付ける

●エルボーに緩みやぐらつきがないか確認してください

■給水ホースの外し方

1 水栓を閉じる

2 ふたを閉め、電源「入」にし、スタートボタンを押しホース内の水を抜く
（水の飛び散りを防ぐため）

3 約15秒後、電源を切る

4 レバーを押したままカバーを引き下げて外す

⚠注意

ナットはしっかり締め付ける	給水ホースはまっすぐ後方に出さない
水漏れの原因になります。	禁止 ホース折れのクセが付き水漏れの原因になります。

7 アースを取り付ける

※ご使用前にアースが正しく、確実に取り付けられているかご確認ください。

⚠警告

アースを確実に取り付ける

アース線接続

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

●アース工事は、販売店または電気工事店にご相談ください。
（アース工事費は、本製品の価格には含まれていません）

■電源コンセントに端子がある場合

■別売の接地棒をご使用の場合

● 水気や湿気の多い所および屋外に設置する場合は、電気設備技術基準に基づき、必ず電気工事士によるD種接地工事を行ってください。なお、水気のある場所では、この他に必ず漏電遮断器を取り付けてください。（法令で規定）

● ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路および漏電遮断器を入れた他の製品のアース回路には、接続しないでください。（法令で禁止）

●アース端子付きコンセントを利用される場合は、接地抵抗値（100Ω以下）をご確認ください。

● 設置場所の変更やご転居の際には、必ず再度アースの取り付けを行ってください。

※ ご不明な点は、販売店または電気工事店にご相談ください。

■電気衣類乾燥機をご使用のとき

（排水ホースの接続）
❶キャップを外す
❷排水ホースを適当な長さに切る
❸排水パイプ（乾燥機に付属）を排水ホースに接続した状態ではめ込む

お願い

●洗濯機のふたを排水ホースに当てないためホースホルダー（乾燥機に付属）でホースを固定する。
●排水パイプがない場合は、販売店でお求めください。部品番号（AXW205-8020）

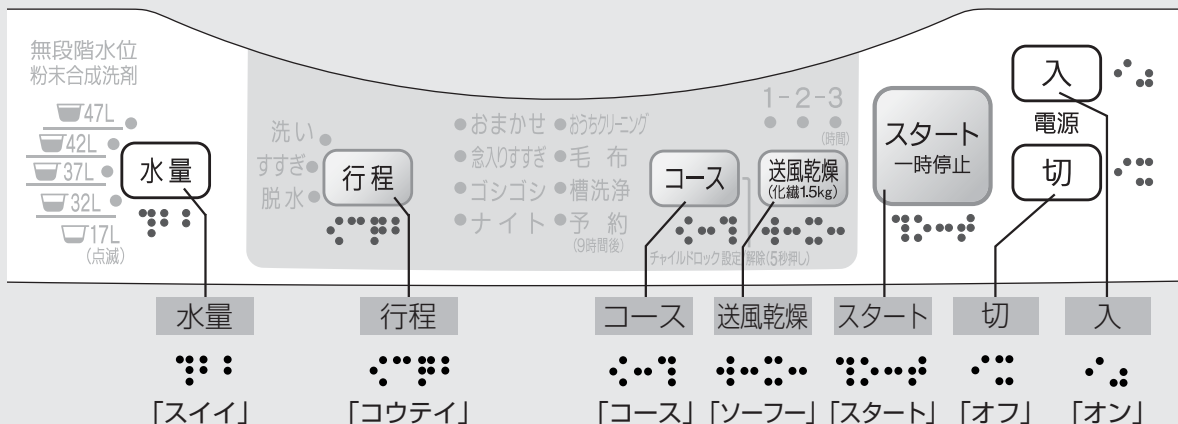
故障かな？

	状況	原因
本体	運転しない	● 停電していませんか。 ● 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ● 電源プラグを確実に差し込んでいますか。 ● 電源「入」を押しましたか。 ● 水栓を開きましたか。 ●「スタート」を押しましたか。 ● 予約中ではないですか。
	ボタン操作ができない	● スタート後は、洗い中までは「一時停止」を押すと切り換えできます。コース変更およびすすぎ以降の内容変更は「電源」を入れ直してください。
	洗いやすすぎの途中にふたを開けるとブザーが鳴り、排水された	● チャイルドロックを設定している場合にふたを開けると、チャイルドロックが働き、強制排水されます。電源プラグをコンセントから抜き、5秒後に再接続してください。（☞27ページ）
洗い	給水しない	● 水栓を開きましたか。　●断水していませんか。 ● 水道、給水ホースが凍結していませんか。 ● 給水ホース接続口のフィルターにゴミがつまっていませんか。「給水フィルター」（☞33ページ）
	途中で給水する	● 水位が下がると、自動的に水を補給します。 ● 布量が多いときには、自動的に水を補給することがあります。
	洗濯物の量の割に水量が多い	● 洗濯物がぬれていたり、槽内にはじめから水があると水量が多くなることがあります。
	洗濯物の量の割に水量が少ない	● 化繊、混紡などの軽い生地は水量が少なくなることがあります。 ● 最初の給水は規定水量の約半分でつけ洗いと同じ効果を出すために少なくしています。
	糸くずフィルターから水が出ない 滝洗いにならない	●「おうちクリーニング」コースおよび水量「32L」以下のときは、糸くずフィルターから、水が流れ出ないことがあります。また、滝洗いにならないことがあります。
	バケツなどで水を入れても排水する	● 電源「入」の状態で、約15秒以上放置していませんか。電源「切」の状態か、「スタート」を押してから水を入れてください。
すすぎ	すすぎからスタートすると水が入ってこない	● 槽内に水がないときは衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水からはじまります。脱水後に給水します。 ● 槽内に水があるときは排水からはじまります。
脱水	脱水の途中ですすぎに変わる 脱水のみをしようとするとすすぎからはじまる	● 衣類が片寄るとすすぎ（給水）を行い、衣類の片寄りを自動修正します。（衣類はできるだけ平らになるようにしてください）
	脱水中に不規則な回転をするまたは音がする	● 脱水時の泡立ちをおさえるために、回転が遅くなったり、速くなったりしながら槽が回転します。 ※回転数制御をしているため音が変動することがあります。故障ではありません。

故障かな？

状況		原因
送風乾燥	乾きが悪い（乾燥が終了しても乾いていない物がある）	● 衣類の量が多すぎませんか。→化繊の衣類を1.5kg以下にしてください。 ● 脱水が不十分な衣類を入れていませんか。（手絞りの場合は、乾きムラになります。） ● 乾燥時間の設定が短くありませんか。 ● 化繊以外の衣類が混ざっていませんか。 ● 吸気口は掃除されていますか。「本体」（☞32ページ） ● タイマー式ですので、乾きに関係なく終了します。衣類の量や種類・気温・湿度・設置環境によって乾燥不十分になる場合があります。
その他	予約時間を過ぎても洗濯が終わらない	● 洗濯物が片寄っていたり、給水、排水条件が悪いときは洗濯時間が長くなることがあります。
	槽回転スタート時、「カチャ」「ジー」という音がする	● クラッチの切り換え動作音です。故障ではありません。
	洗濯・脱水槽をゆらすと「チャプチャプ」と水の音がする	● 脱水時のバランスをとるために、入れてある液体の音です。
	停電	● 運転が停止します。停電が回復しても運転ははじまりません。電源「入」にして、運転し直してください。
	断水	● 断水後は、にごった水が出ることがあります。一度給水ホースを外し、蛇口からにごった水を出してから洗濯をはじめてください。

点字について

●操作ボタンには点字をつけています。カタカナで記載しているのが点字内容です。

仕様

電源電圧	交流100V	標準洗濯容量	5.0kg
消費電力	50Hz：360W／60Hz：440W	標準脱水容量	5.0kg
周波数	50Hz／60Hz共用	標準水量	47L
外形寸法	幅562×奥行556×高さ890（mm）	標準使用水量	117L
		水道水圧	0.03～1MPa
製品質量	27kg	運転音	洗い時 39dB　脱水時 49dB

●待機時消費電力量は、0（ゼロ）です。（電源「切」のとき）
●標準洗濯・脱水容量は、JIS（日本工業規格）で規定された布地で乾燥状態の場合です。

操作部にこんな表示が出たら（ブザーが鳴ります）

排水できない

■排水ホースに次のような異常はありませんか。
● 倒してありますか。
● 糸くずがつまっていませんか。
● つぶれていませんか。
● 先端が水につかっていませんか。
● 途中が10cm以上の高さになっていませんか。
● 延長ホースが3m以上になっていませんか。
● 細いホースを使っていませんか。
● 凍結していませんか。
● 排水口に糸くずがたまっていませんか。

（ふたの開け閉めにより運転が再開します。）

※ 排水口に糸くずがたまる場合は、別売の糸くずボックス（N-LB1）をご使用ください。

洗い　すすぎ　脱水 ＋ おうちクリーニング

ふたが開いている

● ふたが開いていませんか。→ふたを閉めてください。

洗い　すすぎ　脱水 ＋ 念入りすすぎ

脱水できない
乾燥できない

● 洗濯物が片寄っていませんか。→ 均等に直しふたを閉めてください。
● 洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。
● 排水ホースの途中が10cm以上の高さになっていませんか。
● 延長ホースが3m以上になっていませんか。
● 排水口に糸くずがたまっていませんか。

（ふたの開け閉めにより運転が再開します。）

洗い　すすぎ　脱水 ＋ おまかせ

給水できない

● 水栓を開きましたか。
● 水道、給水ホースが凍結していませんか。
● 断水していませんか。
● 給水フィルターにゴミがつまっていませんか。（☞33ページ）

（ふたの開け閉めにより運転が再開します。）

洗い　すすぎ　脱水 ＋ 予約（9時間後）

強制排水する

● 水が入っているときにふたを10秒以上開けていませんか。チャイルドロックが働き、強制排水されます。電源プラグをコンセントから抜き、5秒後に再接続してください。（☞27ページ）

洗い　すすぎ　脱水

● ブザーは鳴りません。
● 電源プラグを抜きサービスを依頼してください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
ただし軸受については2年間。
一般家庭用以外に使用された場合は除きます。

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この全自動電気洗濯機の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

39～41ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	全自動電気洗濯機
品　番	NA−F50Z7
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでの問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/japan

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	(0166)22-3011
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	(017)739-9712
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	(050)5519-6348
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	(027)254-2075
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区西島765	(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	(052)819-0225
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	(083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	(088)834-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	(089)971-3644

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。　0505